

## MANOMA アプリケーション利用規約

MANOMA アプリケーション利用規約（以下「本規約」といいます）は、ライフエレメンツ株式会社（以下「弊社」といいます）が提供するサービス「MANOMA」（弊社の取引先である第三者（以下「取引先企業」といいます）が提供する OEM 版を含み、以下「本サービス」といいます）に付随して提供する「MANOMA アプリケーション」（以下「本アプリ」といいます）の利用条件および弊社との間の権利義務関係を定めるものです。

本アプリを利用するためには、本サービス利用契約を締結したうえで、本規約の内容にご同意いただき、本アプリの利用契約（以下「本利用契約」といいます）を締結する必要があります。

### 第 1 条（定義）

本規約において、次に掲げる用語は、それぞれ次の意味で使用します。

- (1) 「契約者」とは、弊社または取引先企業所定の手続きに従って本サービスの利用を申込み、承諾された本サービスを利用する資格を有する者をいいます。
- (2) 「利用資格者」とは、契約者の有する本サービスの利用資格に基づいて、本サービスを利用できる個人をいい、本規約において、契約者とあわせて「契約者等」といいます。
- (3) 「本サービス利用契約」とは、弊社または取引先企業との間で契約者が締結する本サービスに関する利用契約をいいます。
- (4) 「利用者」とは、弊社と本利用契約を締結した、契約者等をいいます。
- (5) 「利用申込者」とは、本アプリの利用を希望する契約者等をいいます。
- (6) 「諸規定等」とは、弊社が別途定める本アプリに関する詳細等を定めた規定（注意事項等を含みます）および本アプリの仕様に関する定めをいいます。
- (7) 「登録情報」とは、契約者が本利用契約を締結するにあたり、弊社の求めに応じて弊社に対して提供する契約者等を識別するための氏名、住所その他必要な情報をいいます。
- (8) 「携帯電話端末等」とは、本サービスにおいて利用者が本アプリを用いるために用意する携帯電話端末等をいいます。

### 第 2 条（本規約の適用および変更）

1. 本規約は、契約者等による本アプリの利用申込および利用者による本アプリの利用に関し、適用されるものとします。
2. 本アプリに関し、本規約に定める内容と諸規定等に定める内容が異なる場合には、別途弊社が明示的に定める場合を除き、諸規定等に定める内容が優先して適用されるものとします。
3. 弊社は、民法第 548 条の 4 の規定に従い、契約者一般の利益に適合する場合、または本利用契約を締結した目的に反せず、かつ、変更の必要性、変更後の内容相当性、その

他の変更に係る事情に照らして合理的なものであるときは、本規約を変更できるものとします。

### 第 3 条（本利用契約の締結および利用登録）

1. 利用申込者は、本アプリを利用するには、本規約および諸規定等（以下「規約等」といいます）の内容に同意したうえで本利用契約を締結する必要があります。
2. 利用申込者は、本アプリを携帯電話端末等にインストールし、本アプリ上で弊社の定める手続に従い利用登録の申込み（以下「利用申込」といいます）を行います。弊社は、利用申込を受けて、利用申込者に対して利用登録の諾否を通知します。
3. 本利用契約は、弊社が利用申込者に対し、本アプリの利用登録が完了した旨の通知を発した時点で成立するものとします。

### 第 4 条（登録情報の取扱い）

1. 利用申込者は、利用申込に際して、弊社からの登録情報の提供の要請に応じて、正確な登録情報を弊社に提供するものとします。
2. 弊社は、登録情報を、別途定めるプライバシーポリシーに従って取扱います。

### 第 5 条（登録情報の変更）

1. 利用者は、弊社に届け出た登録情報に変更がある場合には、弊社が定める方法により速やかに変更を届け出るものとし、登録情報の内容を正確に保つ義務を負います。
2. 利用者は、登録情報の変更を届け出ない場合に、本アプリの利用が制限される場合があることをあらかじめ承諾するものとします。
3. 弊社は、前項の届出があったときは、利用者に対し、当該届出内容の事実を証明する書類の提示を求めることがあり、利用者はこれにあらかじめ同意します。
4. 弊社は、利用者が第 1 項の届出を怠ったことによって生じた損害について、一切責任を負いません。

### 第 6 条（申込の不承諾）

弊社は、次の各号のいずれかに該当するときは、利用申込を承諾しないことがあり、その理由について一切開示義務を負いません。

- (1) 利用申込にあたり、虚偽の記載、誤記、記載漏れまたは入力漏れがあった場合
- (2) 利用申込にあたり、本アプリの利用を希望する申込者が指定したクレジットカードまたは指定口座について、クレジットカード会社、収納代行会社または金融機関等により利用停止処分等を受けている場合
- (3) 過去に、本アプリの利用資格の停止または失効を受けた場合
- (4) 過去に、本アプリの利用に際し、料金の未納、滞納または不当にその支払いを免れる行

為をした場合

- (5) 過去に、本アプリに関連して貸与を受けた機器につき、第三者への転貸、譲渡その他の処分、改造、毀損、滅失、紛失、返却の遅滞、未返却等、弊社が禁止する行為をした場合
- (6) 利用申込者が、未成年である場合（利用資格者である場合を除きます）
- (7) 利用申込者が被保佐人または被補助人のいずれかであり、利用申込の際に自らの保佐人または補助人の同意を得ていない場合
- (8) 利用申込者が成年被後見人であり、成年後見人の代理によらずに利用申込を行っている場合
- (9) 日本国外からの利用申込である場合
- (10) 利用申込者が、契約者等ではない場合
- (11) 不適切または不正な利用申込等、本サービスまたは本アプリを利用する意思のない申込みであると弊社が合理的に判断した場合
- (12) 弊社の業務の遂行上または技術上支障をきたすと、弊社が合理的に判断した場合その他弊社が適当でないと合理的に判断する場合

#### 第 7 条（本アプリ利用の準備）

1. 利用者は、本アプリを利用するにあたって、通信機器、ソフトウェア、その他これらに付随して必要となる携帯電話端末等その他の機器の準備、設置、接続および設定、回線利用契約の締結およびアクセスポイントへの接続、インターネット接続サービスへの加入ならびにその他自己が契約する本アプリの利用に必要な準備を、自己の費用と責任において行うものとします。
2. 弊社は、利用者が本アプリを利用するために使用する通信機器、ソフトウェアおよびこれらに付随して必要となる全ての機器との互換性を確保するために、弊社の管理する設備、システムまたはソフトウェアを改造、変更もしくは追加等、本アプリの提供方法を変更する義務を負いません。

#### 第 8 条（本アプリの利用）

1. 本アプリは、本利用契約を締結した利用者のみが利用できます。
2. 利用者は、弊社が本アプリの提供を適切に行うため、弊社から必要な範囲で確認等の求めがあった場合には、適切に対応するものとします。
3. 本アプリの利用に関連して、利用者が弊社もしくは第三者に対して損害を与えた場合、または利用者と第三者との間で紛争が生じた場合、利用者は、自己の費用と責任において、かかる損害を賠償またはかかる紛争を解決するものとします。

#### 第 9 条（本アプリの利用期間等）

1. 本利用契約の契約期間（以下「契約期間」といいます）は、利用者が弊社または取引先企業と別途締結する本サービス利用契約の契約期間と同一となります。
2. 本アプリは、本利用契約の契約期間中に限り利用することができます。
3. 本サービス利用契約が終了した場合には、本利用契約は当然に終了するものとし、利用者は、以後本アプリを利用することはできなくなります。

#### 第 10 条（利用料金）

1. 利用者は、本アプリの利用にあたって、別途弊社が定める利用料金等の料金を、別途弊社の定める方法により支払うものとします。
2. 弊社は、弊社が適当と判断する方法で利用者に事前に通知（弊社のウェブサイトにおいて公表する方法を含みます）し、第 2 条第 3 項の要件を満たす場合には、前項に定める料金およびその支払方法を変更することができるものとします。
3. 利用者は、前項に基づく料金およびその支払方法の変更に関する通知の日から起算して 8 日以内に、第 13 条に従って該当する本アプリについての本利用契約を解約することができます。
4. 弊社が定める利用料金を値上げする形での利用料金の変更を行う場合には、前 2 項の規定にかかわらず、契約者に対して 90 日以上の間を空けて事前に通知します。また、契約者が解約を希望する場合には、利用料金引き上げの効力発生日から起算して 8 日以内に契約者が第 13 条に従って申し込んだ場合には、該当する本アプリについての本利用契約を違約金等の支払いなく解約することができるものとします。

#### 第 11 条（提供の制限）

1. 天災、地変、その他の非常事態が発生し、または発生するおそれがある場合、弊社の管理する設備またはシステムの保守を定期的にはまたは緊急に行う場合、弊社の管理する設備またはシステムの障害その他やむを得ない事由が生じた場合、その他合理的な理由により利用者への本アプリの提供が困難な場合、弊社は、自らの合理的な判断により利用者に対する本アプリの提供の全部または一部を制限することができます。
2. 前項の制限を行う場合、弊社は、弊社が適当と判断する方法で、利用者に対して事前に通知または弊社のウェブサイトにおいて公表します。ただし、かかる制限が緊急に必要な場合、またはやむを得ない事情により事前の通知または公表ができない場合には、この限りではないものとします。この場合、弊社は、かかる制限の適用後、速やかに利用者に対して通知またはウェブサイトに公表します。
3. 弊社は、以下のいずれかに該当する場合、事前に契約者に通知することなく、自らの合理的な判断により利用者に対する本アプリの提供の全部または一部を制限することができます。
  - (1) 法令または管轄官公庁の求めるところに従う場合。

- (2) 第 6 条各号に定める事由に該当することが発覚した場合。
4. 弊社は、前各項の提供の制限によって生じた利用者の損害につき一切責任を負わないものとしします。

#### 第 12 条（解除）

1. 弊社は、次のいずれかに該当するときは、利用者に事前に通知することなく、直ちに本利用契約の全部または一部を解除することができるものとしします。
- (1) 本利用契約成立後に、第 6 条各号に該当する事由、その他弊社が本利用契約の締結を拒否すべき事由が判明したとき
- (2) 利用者が、第 16 条各号に規定する禁止行為を行ったとき
- (3) 利用者により、本アプリに関する料金等の支払債務の履行遅延または不履行があり、相当期間を定めた催告をしてもなお是正されない場合
- (4) 利用者に支払いの停止または破産手続開始、民事再生手続開始、会社更生手続開始の各申立もしくは特別清算開始の申立があった場合
- (5) 利用者が規約等に違反した場合
- (6) 利用者が、弊社のお問い合わせ窓口等に長時間の架電を行う、同様の問い合わせを過度に繰り返し行う、不当な義務もしくは要求等を強要する、または嫌がらせを行う等、弊社の業務に支障を来たした場合
- (7) 利用者が死亡した場合
- (8) 利用者が権利能力を失った場合
- (9) その他利用者として不適切、または本アプリの提供に支障があると弊社が合理的に判断した場合
2. 前項による本利用契約の全部または一部の解除は、弊社の利用者に対する損害の賠償請求を妨げないものとし、弊社は、本条に基づき弊社が行った行為により利用者に生じた損害について一切の責任を負いません。
3. 第 1 項の定めに従い、本利用契約の全部または一部が解除された場合、本利用契約を解除された利用者は、期限の利益を失い、かかる利用契約の解除の日までに発生した本アプリに関連する弊社に対する債務の全額を、弊社の指示する方法で一括して支払うものとしします。

#### 第 13 条（利用者による本利用契約の解約）

1. 利用者は、弊社が別途定める手続に従い、本利用契約を全部または一部解約することができます。
2. 本利用契約の解約は、契約者が解約の申込みを行った日が属する月の末日をもって成立するものとしします。
3. 弊社は、利用者の解約または利用者の責めに帰すべき事由により、利用者が本アプリを

利用できなくなったとしても、利用者によって既に支払われた本アプリに関する一切の対価を払い戻す義務を負いません。

4. 利用者が、本サービス利用契約または規約等の定めに従って本アプリの利用資格を全て失った場合、当該利用者は、本利用契約を解約したものとみなします。

#### 第 14 条（知的財産権等）

1. 利用者は、本アプリに関連する知的財産権は、弊社または弊社に対して権利を許諾する第三者に帰属するものであり、本利用契約の締結により、利用者に対し、著作権、特許権等の知的財産権その他いかなる権利も付与するものではないことを確認します。
2. 利用者は、前項の知的財産権を本アプリにおいて利用する目的にのみ利用し、商業目的に利用したり、他者への転送、一般公衆が閲覧できるウェブサイトへの掲載等を行ったりしてはならないものとします。

#### 第 15 条（その他の情報の取扱い）

1. 利用者は、本アプリに関連して提供した情報（登録情報を除きます、本条において）について、本利用契約の利用期間中および利用期間終了後であっても、本アプリの提供・改善・保守のために、使用態様・地域・期間について制限のない、再許諾可能、譲渡不可能、撤回不可能、無償のライセンスを許諾するものとします。
2. 弊社は、利用者が本アプリに関連して提供した情報を、善良なる管理者としての注意を払って管理します。
3. 弊社は、利用者が本アプリに関連して提供した情報について、本アプリまたは弊社の管理する設備もしくはシステムの保守管理上必要であると弊社が合理的に判断した場合、または利用者により提供された情報が弊社の管理する設備およびシステムの所定の記録容量等を超過した場合には、当該情報を削除するまたは弊社の指定する者に削除させることができるものとし、利用者はあらかじめこれに同意します。

#### 第 16 条（禁止事項）

利用者は、規約等に定める他、本アプリに関して次の行為を行ってはならないものとします。

- (1) 本アプリの規約等に違反するまたは違反するおそれのある方法での利用
- (2) 本アプリの営業目的での利用
- (3) 規約等に定める方法以外の方法で第三者に対して、本アプリを利用させ、または本アプリに係る権利を譲渡、承継もしくは担保の目的に供する行為
- (4) 本アプリまたは本アプリに関して第三者が管理するサーバ等の設備の運営を妨げる行為
- (5) コンピューターウイルス等有害なプログラムを使用もしくは提供する行為、ハッキング、改ざんその他不正アクセスを行う等本アプリの安全性を危殆化する行為

- (6) 規約等に定める方法以外の方法でデータの複製、改変、翻案、解析、リバース・エンジニアリング、逆アセンブル、逆コンパイル等を行う行為
- (7) 他の契約者等になりすまして本アプリを利用する行為
- (8) 第三者の知的財産権、信用・名誉等、プライバシーに関する権利、肖像権その他の一切の権利また利益を侵害する行為（第三者に著しい不快感を与える行為を含みます）
- (9) 適用される法令、条例、ガイドライン、通達その他事務連絡等に違反する行為
- (10) 他の契約者等もしくは第三者に不利益を与える行為
- (11) その他前各号に類して弊社が不適切と合理的に判断する行為

#### 第 17 条（本サービスの変更、追加または廃止）

弊社は、理由の如何を問わず、利用者に事前の通知をすることなく、本アプリの全部又は一部の変更、追加または廃止ができるものとします。ただし、本規約の変更を伴う変更、追加もしくは削除を行う場合には、第 2 条第 3 項で定める手続に従い行うものとします。

#### 第 18 条（第三者への委託）

弊社は、規約等に基づく弊社の業務の全部または一部を第三者に委託して行わせることができるものとします。

#### 第 19 条（免責）

1. 弊社は、本アプリの内容および利用者が本アプリを通じて得る情報等について、その完全性、正確性、確実性、有用性等につき、いかなる保証も行いません。
2. 本アプリの提供、遅滞、変更、中止または廃止、本アプリを通じて登録、提供または収集された利用者の情報の消失、その他本サービスに関連して発生した利用者の損害について、弊社は、弊社に故意または重過失がない限り一切責任を負わないものとします。
3. 弊社以外の第三者の責めに帰すべき事由によって、弊社が本アプリの全部または一部を利用できないことにつき、弊社は、弊社に故意または重過失がない限り一切の責任を負わないものとします。
4. 本利用契約において消費者契約法が適用される場合には、前 2 項に定める「故意または重過失」は、「故意または過失」と読み替えて適用します。
5. 本利用契約において弊社が損害賠償責任を負う場合であっても、弊社が支払う損害賠償額は、金 500 円をその上限とします。

#### 第 20 条（債権譲渡）

弊社は、利用者に対して有する本利用契約に係る利用料金その他の債権を、ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社に譲渡することができるものとし、利用者は、これをあ

らかじめ承諾するものとします。

#### 第 21 条（譲渡禁止）

利用者は、弊社が別途定める手続きによる場合を除き、または弊社の事前の同意を得ることなく、利用者たる地位ならびに規約等において利用者が有する権利および義務の全部または一部を第三者に譲渡、承継もしくは担保の目的に供してはならないものとします。

#### 第 22 条（反社会的勢力の排除）

1. 利用者は、自らが反社会的勢力に該当しないことを表明し、かつ本利用契約期間中も該当しないことを保証するものとします。なお、本条において「反社会的勢力」とは、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった日から 5 年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋、社会運動標榜ゴロ、政治活動標榜ゴロ、特殊知能暴力集団、暴力団密接関係者およびその他の暴力的な要求行為もしくは法的な責任を超えた不当要求を行う集団または個人をいいます。
2. 利用者は、本サービスの利用に関して、自らまたは第三者を利用して次の各号に該当する行為を行わないことを、保証するものとします。
  - (1) 暴力的な要求行為
  - (2) 法的な責任を超えた不当な要求行為
  - (3) 脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為
  - (4) 風説を流布し、偽計または威力を用いて弊社の信用を棄損し、または弊社の業務を妨害する行為
  - (5) その他前各号に準ずる行為
3. 弊社は、利用者が前 2 項の表明・保証に違反した場合、または、本利用契約の履行が反社会的勢力の活動を助長しもしくは反社会的勢力の運営に資すると判明した場合には、かかる事由が生じた時点以降いつ何時においても、何らの催告を要することなく、本利用契約の全部または一部を解除できるものとします。
4. 前項の規定に基づき弊社が本利用契約の全部または一部を解除した場合、弊社は、当該解除に起因して利用者に損害が生じた場合であっても、何らこれを賠償ないし補償することを要しないものとします。

#### 第 23 条（本利用契約の終了時の効果）

1. 本利用契約の解除または解約の効力は将来に向かってのみ発生するものとし、本利用契約の解除は、弊社の利用者に対する既発生の対価請求権その他の権利の行使を妨げないものとします。
2. 本利用契約の終了後（ただし、終了事由の如何を問わないものとします）であっても、第 2 条第 2 項、第 5 条第 4 項、第 7 条、第 8 条第 3 項、第 11 条、第 12 条第 2 項、第

3項、第13条第3項、第14条、第15条第1項、第3項、第16条、第19条、第20条、第21条、第22条第4項、本条、第24条、第25条、第26条の各定めは有効に存続するものとします。

#### 第24条（分離独立性）

規約等の一部の条項が無効、違法または執行不能となった場合においても、その他の条項の有効性、合法性および執行可能性はいかなる意味においても損なわれることはなく、また影響を受けないものとします。

#### 第25条（準拠法）

本利用契約および規約等の成立、効力、履行および解釈に関しては、日本国法を準拠法とします。

#### 第26条（協議解決の原則および管轄裁判所）

1. 本利用契約に関連して利用者と弊社との間で問題が生じた場合には、利用者と弊社の間で誠意をもって協議するものとします。
2. 前項に定める協議をしても解決できない紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

附則：

本規約は、2026年5月28日から実施します。